

畑町ガーデン放課後等デイサービス自己評価表

作成 令和2年3月

評価期間：平成31年4月～令和2年3月

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点等
環境・体制設備	①	利用定員が指導訓練室等のスペースとの関係で適切であるか。	○			
	②	職員の配置数は適切であるか。	○			
	③	事業所の設備等について	○			
業務改善	④	業務改善を図る為のPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。		○		会議に参加する職員に限られてしまうことがあるため、ミーティングでこまめに共有をすることによって、より広い参画となるようにする。
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施し、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか。	○			
	⑥	この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか。	○			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。			○	
	⑧	職員の資質を向上を行うために、研修の機会を確保しているか。	○			昨年度よりも研修の回数は減少してしまっただが、外部研修への積極的な参加、内部研修の充実を図る。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○			
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか。		○		十分ではない部分があるため、今後アセスメント項目を精査し、より詳しく分析を行っていく。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○			
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○			

適切な支援の提供	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめこまやかに設定して支援しているか。		○		活動は月ごとに決めて取り組んでいるが、今後はよりきめこまやかになるよう、年間計画を作成し、課題設定や活動設定を行っていく。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか。	○			
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○			各職員の勤務時間が異なるため、少人数で振り返りを行うことが多い。全職員で共有が必要な事項については翌日のミーティングの際に話し合うこともある。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○			
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか。	○			
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか。	○			
関係機関や保護者との連携関係機関	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか。		○		一部困難ケースについて行っている。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	○			
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場面は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか。			○	受け入れを行っていない。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。			○	今後行っていく。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容の情報を提供する等しているか。	○			
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか。			○	

こ や 保 護 者 と の 連 携	②⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害の無い子どもと活動する機会があるか。		○		地域の公園で利用者と地域の子どもが触れ合うことがある。畑町ガーデン中庭で行っているサッカー教室に利用者が参加することもある。
	②⑦	(地域自立支援)協議会へ積極的に参加しているか。	○			
	②⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○			
	②⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してのペアレント・トレーニング等の支援を行っているか。			○	
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	③⑩	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○			
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	○			
	③⑫	父母の会を活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか。			○	
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。			○	今後苦情解決の体制について整えていく。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	○			
	③⑮	個人情報に十分注意しているか。	○			今後、個人情報の取り扱いについてより充実したものとなるよう職員間で検討、共有していく。
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○			
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待するなど地域に開かれた事業運営を図っているか。	○			平成31年4月より地域食堂を月1回開いている。
	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか。	○			契約時や年度初めに各種マニュアルについて保護者へお伝えしている。

非常時等の対応	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○			
	④⑩	虐待を防止するため、職員の各研修機会を確保するなど、適切な対応をしているか。	○			各職員が内外の研修に参加している。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかどうかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し、了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	○			身体拘束を必要とする利用者はいないが、契約時に説明を行っている。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。			○	医師の指示書が必要な利用者がない。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか。	○			都度記入し、月ごとに事例集を作成し、会議の際に確認、検証を行っている。